

## 《冬季集中セミナー》

## コンダクトリスク管理とリスクカルチャー

日 時

2020年 2月20日(木) 10:00～13:00 (受付開始 9:30)

会 場

法政大学 新一口坂校舎(東京都千代田区九段北3-3-9)

<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>

市ヶ谷駅 (JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩 10 分

飯田橋駅 (JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩 10 分

九段下駅 (東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩 15 分

概 要

日本の金融経済は大きな転換期を迎えています。ビジネスモデルの再構築とガバナンス改革の成否が中長期の企業価値や将来の生き残りを左右すると考えられています。

改革を進めるなかで、役職員のコンダクトを適切に管理し、健全なリスクカルチャーを醸成することが課題となっています。本研修会では、本分野の専門家が重要なポイントに関して解説します。

※冬季集中セミナーは、社外取締役・監査委員、社外監査役と「2線」「3線」の部門長、シニアな管理者がともに学ぶセミナーです。関心のあるテーマを個別にお申し込みください。

参加対象

取締役、監査役、執行役員、部門長、シニアな管理者、ガバナンス事務局を主な対象にした連続セミナーです。各分野の権威ある専門家による講義です。

参加費用

会員5,000円 非会員15,000円

※個人会員(年会費 15,000 円)、賛助会員(年賛助金1口 10,000 円、4口以上)に登録して頂いた方は1回分の受講費用を無料とします。

※金融機関の社外役員(個人会員)にはすべてのセミナーを無料で提供します。

プログラム

1. コンダクトリスクとリスクカルチャーの定義とスコープ

2. 金融庁「コンプライアンス・リスク管理の傾向と課題」

3. 国際・海外当局の動向例

4. コンダクトリスク管理の高度化とリスクカルチャー醸成

— 重要コンダクトリスク事象と KRI、人材育成・教育、報酬・評価制度  
テクノロジーの活用など

(質疑応答)

講師 有限責任監査法人トーマツ リスクアドバイザー事業本部  
リスク管理戦略センター ディレクター 勝藤 史郎 氏

受講証明

CIA、CFE、CISA 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します(3CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 [https://ifra.jp/seminar\\_info/index.html](https://ifra.jp/seminar_info/index.html)

問い合わせ

IFRA事務局

E-mail [info@ifra.jp](mailto:info@ifra.jp)